

特集 令和3年度 境町の当初予算



行ってみたいくなる拠点や、自由に出かけるための交通の整備を行い、町の魅力を向上、賑わいのある、活気ある町をつくりま

①まちなかウォークアブル推進事業 2,000万円
国補助+地方債を活用

ポケットパークや駐車場を整備し、安全な歩行空間を創出し、居心地が良く歩きたくなる町、人の流れを生み出すことのできる、賑わいのある町をつくりま

③公共交通ネットワーク構築事業 9,504万円 拡充
国補助 50% + ふるさと納税 50% を活用

7月より、境町から東京駅に直結する高速バスが運行を開始します。東京駅直結のバスにより、お出かけや、通勤、通学などの圏域が広がります。また、境町のPRのため、ラッピングバスの運行も予定しています。

②自動運転バス活用事業 3,990万円
国補助 50% + ふるさと納税 50% を活用

令和2年11月より開始した、自動運転バスについて、パンフレットやノベルティなどを作成、広く知ってもらうための活動を行います。また、ヒトだけでなく荷物などのモノを運ぶ「貨客混載」を試験的に導入するなど、自動運転バスの新たな可能性を模索し、自動運転バスを町の資源として最大限に活用していきます。

境町ではこの他にも、紹介しきれないほど沢山の事業を実施しています。ほんの一部ですが、これまでの事業の効果を紹介します

境町のまちづくり こんなに効果がでています



開発した干し芋が、ふるさと納税で1万セット寄附額1億円突破！新しい産業を生み出しています！

6次産業化研究・開発施設 S-Lab (エスラボ)



境町の地場産品の6次産業化を推進する研究・開発施設「S-Lab」(坂花町)で開発された製品「干し芋」が、ふるさと納税のお礼の品として大人気です！令和元年度から累計申し込み数10,000セットを突破、1億円を超える寄附をもたらす新しい収入源となっています。干し芋の生産により新しい産業が生まれ、雇用が増加するなど、好循環サイクルを創出しています。

また、ラボは世界的に有名な建築家、隈研吾氏の設計によって建設されました。隈建築のために、境町を訪れる人もいるなど、町の新しい観光拠点にもなっています。

総事業費	約2億円
地方創生拠点整備交付金	約1億円活用
地方交付税措置額	約5,000万円活用
町の持ち出し	約5,000万円(回収済)

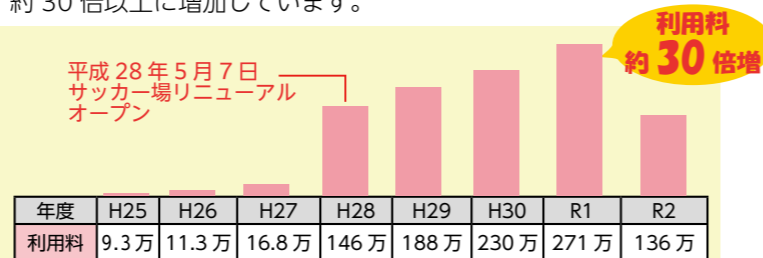
スポーツ振興くじ(toto)助成金活用で人工芝化&照明整備！年間の利用料が2.5倍超に！

境町サッカー場



平成28年5月、スポーツ振興くじ(toto)助成金によって、人工芝と照明器具を整備した境町サッカー場が完成しました。

リニューアルにより、レベルの高いコートに生まれ変わり、サッカー場の利用者が増加、利用料は平成25年度と比べると、約30倍以上に増加しています。



総事業費	約1億2,373万円
スポーツ振興くじ(toto)助成金	約6,647万円活用



社会福祉・健康

健康寿命を伸ばし、誰もが健やかに長生きできいきいきと暮らせるまちをつくりま

①葉酸サプリプロジェクト事業 530万円 拡充
国補助 50% + ふるさと納税 50% を活用

65歳以上の希望者全員に、脳卒中・認知症の予防効果が期待される「さしま茶入りの葉酸サプリ」を1年分配布し、健康寿命の延伸に役立てます。



③妊娠・出産包括支援事業 180万円
国補助 50% + 一般財源 50% を活用

④産婦・乳児健康診査事業 233万円
国補助 36% + ふるさと納税 64% を活用

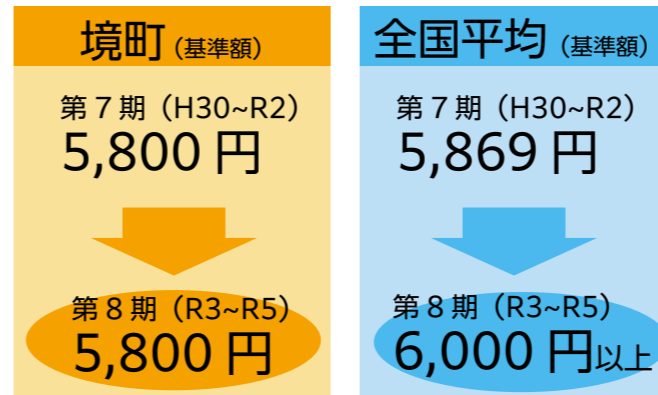
②歩活プロジェクト事業 375万円 拡充
国補助 50% + ふるさと納税 50% を活用

60~70歳代の町民の皆さんに、ビタミンDサプリメントを配布します。ビタミンDは、筋肉の源となるタンパク質の働きを活性化させます。サプリの摂取により、高齢者の転倒や骨折リスク減少の効果が期待され、いきいきとウォーキングできるような健康づくりに役立ちます。

また、健康セミナー・相談会の開催や、アンケートを実施し、サプリ摂取の定着を図ります。

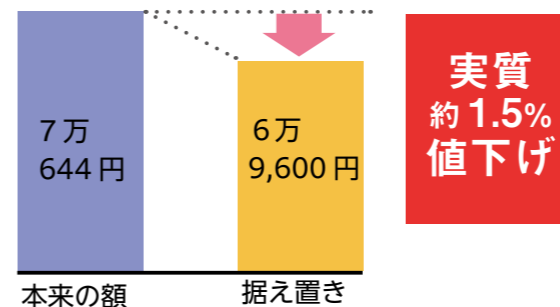


⑤介護保険事業(令和3年から5年までの3年間) 20億700万円 拡充
国・県補助金+介護給付準備基金+介護保険料を活用



境町は介護保険料そのまま据え置き！

据え置きにしたことで、本来なら年間70,644円(基準額)のところ年間69,600円(基準額)となります



高齢化社会が進む中、介護保険料は全国的に値上げの傾向があります。

境町では、「葉酸サプリプロジェクト」をはじめ、健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきと元気に暮らすための、さまざまな健康づくりや介護予防の取り組みを行っています。

町民の皆さんが健康づくりの取り組みに積極的に協力していただいた効果で、介護保険料の給付額(利用額)の伸び率が弱まってきています。

そのため境町では、国や県の補助金と介護保険のための基金(貯金)を上手に活用して、介護保険料の値上げをせず、そのまま据え置きとすることができました。

これからも、「いつまでも安らぎとやさしさを感じられるまち」をめざし、皆さんの健康づくりに役立つ事業を実施してまいります。

